

千葉県コミュニティセンター新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

【利用者における感染防止策】

- 利用前に検温を実施する。
- 以下の症状等がある場合は、来館を控える。
 - ・平熱+1度以上の発熱があった場合。
 - ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合。
- 施設内では、咳エチケット、正しいマスクの着用、手洗い・手指の消毒を徹底する。
 - ※「正しいマスクの着用」とは、令和4年5月25日付け厚生労働省事務連絡「マスクの着用に関するリーフレットについて（周知）」のとおりとする。
- 施設内では、マスクの着用や換気の徹底を前提に、人と人が触れ合わない距離を確保する。
- 利用の前後に手洗い、消毒などの手指衛生を行う。
- 障害、又は特定の健康状態により、マスクの着用が困難な方については、施設に知らせた上で、咳エチケット、利用前後の手洗い・消毒、人と人の距離（最低1m、できれば2m）の確保を徹底するなど、感染対策に留意する。
- 近距離での会話や発声、高唱は避ける。
- 「3つの密」を避ける。
 - ・施設が定める定員を守る。
 - ・互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声は避ける。
 - ・利用中は窓を開放する。（可能であれば2方向）
 - ※外気温が低いときは、室温の低下に伴う健康への影響を防止するため、居室内の温度及び湿度を一定程度以上に維持できる範囲内で、一方向の窓を常時開けて、連続的に換気を行う。（厚生労働省作成「冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法」参照）
- 館内で食事をする場合は、以下の点を徹底する。
 - ・決められた場所において食事をする。
 - ・会話の時はマスクを必ず着用する。
- 接触、飛沫感染リスクの高い活動を行う際には、国や関連する業界団体等が作成する感染拡大予防ガイドラインに基づく対策を講じる。
- 運動時等でマスクをしていない時は、他の利用者（グループ）との十分な距離（少なくとも2m以上）の確保や咳エチケットを徹底すること。また、休憩時や着替え時など運動をしていない時や会話をする際にはマスクを着用する。

【施設管理者における感染防止策】

- 施設入口及び施設内に手指消毒用のアルコール消毒液を設置する。
- 障害や病気などの理由によりマスクの着用が困難な利用者がある場合は、咳エチケット、利用前後の手洗い・消毒、人と人の距離（最低1m、できれば2m）の確保を徹底するなど、感染対策に留意する。
- 他者と共有する物品（貸出備品等）やドアノブなど手が触れるテーブル、椅子の背もたれ、電気のスイッチ、電話、手すり等はこまめに消毒する。消毒液は、アルコール又は次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いる。

- 施設内の清掃、消毒、換気を徹底的に実施する。
- 施設内が混雑しないよう、入館（室）制限等を実施する。
- 施設内を巡回し、館内において「3つの密」の状態が発生していないか確認する。
- 受付等の窓口には、透明ビニールカーテン等を設置し、来館者との飛沫感染を予防する。
- ロビーは、間隔を置いたスペースづくり等の工夫を行う。
- 不特定多数が接触する場所（便座、床、ドアノブなど）は、清拭消毒を行う。
- トイレは蓋を占めて汚物を流すよう表示する。
- トイレは、共用のタオルの利用を禁止し、ペーパータオルの設置や個人用タオル等の持参を徹底するよう利用者へ促す。（ハンドドライヤーは、アルコール消毒その他適切な清掃方法により定期的に清掃した上で使用する。）
- 清掃者は必ずマスクと手袋を着用し、可能であれば換気をしながら清掃を行う。
- 県外居住者について、居住地の都道府県で不要不急の外出自粛要請や他都道府県への往来の自粛要請等が発出されている場合は、利用自粛を促す。
- 館内で食事をさせる場合には、以下の対策を講じる。
 - ・ 飲食スペースを設け、定められた場所で食事するよう利用者へ促す。
 - ・ 座席と座席の間隔を最低1 m（できるだけ2 mを目安に）開ける。
 - ・ 座席と座席の間にアクリル板等（パーティション）を設置する。
 - ・ 飲食スペース付近に、手指消毒用のアルコール消毒液を設置する。
 - ・ 飲食スペースの換気を徹底する。

令和5年2月1日

千葉市コミュニティセンター体育館ご利用に当たっての 新型コロナウイルス感染防止対策について

日頃から、コミュニティセンターをご利用いただき誠にありがとうございます。

政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」においては、新型コロナウイルス感染症の感染リスクとして、接触、飛沫等による感染リスクが指摘されています。

当分の間、コミュニティセンター体育館のご利用に当たっては、下記の注意事項を遵守いただけますようお願いいたします。

体育館をご利用するに当たっての注意事項

- (1) 施設内では、正しいマスクの着用をお願いします。
- (2) マスクを着用しない間は、会話や発声を控えてください。
- (3) 各種スポーツプレー中のマスク着用を推奨します。

【スポーツプレー中にマスク着用する際は、以下についてご注意ください！】

運動強度が高いと考えられるスポーツについては、マスクを着用することにより十分な呼吸ができずに人体に悪影響を及ぼす危険性があります。

また、気温、湿度が高い中でマスクを着用する際は、熱拡散が妨げられることで熱中症のリスクが高くなりますので、十分にお気を付けください。

- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
- (5) スポーツの種類に関わらず、スポーツを実施していない間も含め、感染予防の観点から、他の利用者（グループ）等と十分な距離（少なくとも2m以上）を確保するようお願いします。（障害者誘導や介助を行う場合を除きます。）
- (6) 走る、歩くスポーツにおいては、前の人への呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取るようお願いします。
- (7) スポーツ中に、唾や痰を吐くことは行わないようお願いします。
- (8) タオルの共用はしないようお願いします。
- (9) 水分補給の際は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底するようお願いします。（会話をする時はマスク着用してください。）

※上記注意事項に限らず、関連する業界団体が作成するガイドラインを遵守したご利用をお願いします。

千葉市コミュニティセンターのご利用にあたって ～新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のお願い～

日頃から、コミュニティセンターをご利用いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市内コミュニティセンターをご利用の際は、当面の間、下記の内容を遵守いただけますようお願いいたします。利用者みなさまには、ご不便をおかけして申し訳ありませんが、ご理解ご協力をお願いします。

1 体調不良の方は来館を控えるようお願いします

- ・来館前に各自検温を実施してください。また、以下に該当する場合は来館をお控えください。
 - (1) 平熱+1度以上の発熱があった場合。
 - (2) 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合。

2 施設内において、基本的な感染対策の実施をお願いします

- ・正しいマスクの着用をお願いします。
 - ・咳エチケット、利用前後の手洗い・消毒などの手指衛生の徹底をお願いします。
- ※様々な理由により、マスクの着用や手指の消毒が困難な方がいらっしゃいますので、その事情等をご理解いただきますようお願いいたします。
- ・施設内では、人と人が触れ合わない距離を確保するようお願いします。
 - ・近距離での会話や発声・高唱は避けるようお願いします。
 - ・館内で食事をする場合は、決められた場所において食事をし、会話の時は必ずマスクを着用するようお願いします。

3 「3つの密」を避けて活動をお願いします

- ① **密集を避けましょう!**
 - ・人の密度を下げるために、席の配置の考慮をお願いします。
 - ・施設が定める定員を守るようお願いします。
- ② **密接を避けましょう!**
 - ・互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声は避けるようお願いします。
- ③ **密閉を避けましょう!**
 - ・利用中は窓を開放するようお願いします。

【窓の開放による換気方法】
・可能であれば2方向開ける。
・窓が1方向しかない場合は
ドアを開ける。

※外気温が低いときは、室温の低下に伴う健康への影響を防止するため、居室内の温度や湿度が維持できる範囲内で、一方向の窓を常時開けて、連続的に換気を行ってください。

4 接触、飛沫感染リスクの高い活動を行う際には、十分な対策を講じてください

- ・身体接触や発声を伴う活動は感染のリスクが高い活動です。そのため、活動する際には関連する業界団体が作成するガイドライン等に基づき、十分な感染防止対策を講じたうえで、当施設をご利用ください。